

星野 曜 HOSHINO Akira

専門分野	工業デザイン、造形	
学位	学士（造形）	2011年3月取得
	武蔵野美術大学 造形学部 工芸工業デザイン学科 卒業	
着任年月日	2020年4月1日	
教育理念・方法	<p>デザインが社会に対してもつ役割を自覚すること。大学では、デザイナーとしてという以前に、一人の人間として、ものづくりやものが作られる環境、そこに携わる多くの人たちと自分とのかかわりについて実感を伴う学びの場としてゆくこと。</p> <p>ID研究室専任教員それぞれの教育理念を理解し、学生に対してその教育理念や方法が適切に伝わり、実践できるよう補助する。</p>	
2020年度 研究成果	<p>2020年度はコロナの関係もあり作品発表は行なっていないが、自身の研究テーマの一部になっている「3Dプリントを用いたラピッドプロトタイピング」と、それによる学生の造形、デザイン力の向上を目指すという部分に関しては、2020年度のオンライン下において、工房環境が使えないなかではより効果的であり、授業で実践をくりかえすことでフィードバックを得て改良してきたことが挙げられる。</p>	
2021年度 教育・研究目標	<p>立体物を扱う分野において3Dを用いることは、画面内だけで検討するというのではなく、現実世界に成立する強度や構造への知識、経験が必須であると考えている。</p> <p>人が手にもって使うような製品には、必ずCMF含め手や視覚、感覚に訴える力が必要なので、実際に手で検証することの重要性を忘れないように制作に向かえる環境を整えること。</p> <p>また、作品などの制作によって、学生とともに造形手法の研究を行う。</p>	